

埼玉県南卸売団地協同組合 BCP 策定支援講座スタート（2011年3月）

埼玉県南卸売団地協同組合では全国中小企業団体中央会が公募した「平成22年度卸商業団地機能向上支援事業」に応募しこれが採択されBCP組合用基本計画策定&BCP個別企業モデル策定に着手となりました。3月11日の東日本大震災より1週間目、ときおり余震で揺れるなか、3月18日10時より県南卸売団地協同組合のBCP策定支援講座の第1回集合講座がおこなわれました。



本協同組合は、東北道岩槻インターそばの埼玉県南卸売団地に立地する企業で構成されています。策定支援講座には、そのうちの5社（組合本部・モデル企業4社）が参加しました。本講座は、3月本日から8ヶ月間にわたり、1社あたり延べ8回の集合講義と個別指導をおこない、BCPの理解と各社が簡略なBCPを策定し実施にうつすことをめざしています。CSNの担当者は、辻田代表と高橋事務局長です。初日のこの日、東北関東大震災の記憶も生々しく、参加者の目は真剣そのものです。開講一番、「すぐ何をやったらいいのですか!?!」とせっぱつまった質問がとびだすなど、緊迫した雰囲気でのスタートになりました。中小企業へのBCPの普及をめざすわたしたちも、今回の様々な震災での事例を参考にこの講座が、企業の事業継続に役立つよう一生懸命取り組もうと決意を新たにしました。